



レース展望 機力充実の秦英悟が予選トップ通過へ！

サマータイム開催のボートレース福岡「西部ボートレース記者クラブ杯」は1日、予選最終日を迎える。3日目終了時点で得点率トップに立ったのは秦英悟（1）。初日ドリームは6着だったが、それ以外の4走は全て白星取りと鋭い決め手を披露。52号機は全部の足が高いレベルになっており、さらに予選ラストは3、1枠の好枠デーとあって、このままトップ通過を決めそう。オール3連対と快調な渡邊和将（3、1）が2位、竹田和哉（1、2）が3位で続く。準優進出ボーダーを6、00で想定すると上位5名に加えて、高配点の12R福岡選抜を走る6位タイの飯島昌弘（2、2）、1回走り10位の茶谷信次（3、4）、12位の笠原亮（6、2）が無事故完走で当確。また、松尾基成が病気のため帰郷。上野秀和と齊藤廉が4日目から追加で出場する。

登番	選手名	選手コメント	出足	まわり足	伸足
3293	宮内由紀英	ペラを叩いたが、変わり映えしなかった。	○	○	◎
3297	藤丸光一	伸びはかなりいい。ただ、舟の向きが甘い。	○	○	◎
3385	渡邊睦広	行き足型で少しいい。回り足は日替わり。	○	○	◎
3463	乙津康志	伸びは悪くないけど、出足がない。	△	○	○
3548	室田泰史	初速は良くなったけど、乗りづらい。	○	△	○
3557	太田和美	いつもの博多に比べれば回り足はいい方。	○	◎	◎
3661	柳瀬興志	伸びは笠原選手が上だけど、回り足はいい。	○	◎	○
3679	飯島昌弘	出足関係が良かったし、普通より上になった。	◎	○	○
3837	秋山広一	調整に反応がない。このエンジンは厳しい。	○	○	△
3867	松浦勝	宮内さんと変わらないし、足は悪くない。	○	○	○
3904	森貴洋	後半は舟が浮いてしまった。足は普通。	○	○	○
3968	茶谷信次	足は平凡だし、それ以前にグリップしない。	○	○	◎
4019	笠原亮	悪くないが、うねりに負けるレースが多い。	○	○	○
4022	待鳥雄紀	乗り心地が不安定だけど、足は悪くない。	○	△	○
4035	杉江浩明	乗り心地が上向いた。下がることもない。	○	△	○
4036	金田諭	行き足はいいけど、鳥居塚くんの方が上。	○	○	◎
4180	上野秀和	伸びは齊藤くんと一緒だが、起こしが悪い。	○	○	○
4199	北川潤二	目立つ部分はないが、普通はある。	○	○	○
4271	川崎公靖	伸びが上向いたし、出足もマシになった。	○	○	○
4272	大場広孝	藤山くん、秦くんと競って下がり方がひどい。	○	○	△
4277	金田大輔	伸びることはないが、水準はしっかりある。	○	○	○
4382	高山智至	悪い足ではないけど、良くもない。	○	○	○
4406	幸野史明	出足や行き足が良くて、伸びもやられない。	◎	○	○
4427	秦英悟	全部の足が◎でいい。あとは乗り心地かな。	◎	◎	◎
4438	森作雄大	いい意味で変わっていない。レース足がいい。	○	◎	○
4537	渡邊和将	伸びは上がいるけど、出足や行き足はいい。	◎	○	○
4550	石岡将太	伸びが落ちずに、出足や回り足が良くなった。	○	○	◎
4578	藤山雅弘	秦選手と一緒にくだし、足はいいと思う。	◎	○	○
4676	後藤隼之	後半は操縦不能だったが、出足はいいと思う。	○	○	○
4776	竹田和哉	変わらず中堅の域を抜け出せていない。	○	○	○
4842	山下昂大	乗れる感じが出てきた。足も普通くらい。	○	○	○
4875	大塚康雅	足に寄せるとピット離れが悪くなる。	○	○	○
4960	黒野元基	重かった。合った状態で臨めていない。	○	○	○
4988	牟田奨太	ペラを叩き変えて失敗。乗りづらかった。	○	△	◎
5073	上原健次郎	回り足はまずまずだが、◎が付く部分はない。	○	○	○
5103	芝田京介	ピット離れが安定しないけど、伸びはいい。	○	○	◎
5105	富田恕生	操作性やターン回りがいい。中堅上位。	◎	○	○
5223	森清友翔	初日が一番伸びていた。足を求めて調整。	○	○	○
5351	齊藤廉	直線は上野さんと変わらなかった。	○	○	○
5372	上岡巧汰	スリットの気配がいい。出足も普通はある。	○	○	◎
5377	鳥居塚嶺王	ターン出口の足が上向き。全体的にいい。	○	○	◎
5452	上馬場風依	伸びは変わらず強め。ただ、行き足が落ちた。	○	△	◎